

生涯教育手帳のデジタル化への移行はお済みですか？

令和3年3月吉日
宮城県作業療法士会
教育部 単位認定班

日本作業療法士協会では今年度より生涯教育手帳を廃止し、受講履歴を生涯教育システムへ登録を行う流れになります。手帳の移行期間は **2021年9月30日まで延期**となりました。移行手続きは原則1回のみです。（詳しくは協会誌3月号をご参照ください）
それに伴い、枠内の内容を確認し **各自で手帳の移行を行ってください**

* 2019年度（2020年4月）までに受講した現職者共通・選択研修の履歴がすべて記載されていることを確認してください。

- 押印が必要なものは県士会に申請し、押印をしてもらってください
- 共通・選択研修が終了している方は、共通研修終了・基礎共通研修終了の20ポイント（基礎研修受講記録のページに押印されている）・選択研修の終了の押印があるか確認しましょう⇒押印がない方は県士会に申請し、押印をしてもらってください
- 「10. 事例報告」の読み替え申請がまだの場合は県士会に申請を行いましょう

* 2019年までに取得した基礎ポイントシールは全て受講記録へ添付してください。

- ポイントシールは1マスに1枚添付し、何で受け取ったポイントシールかをきちんと記載しましょう
- 手元に研修の参加証明書等は残っていませんか？受講記録処理やポイント化していないものは県士会に申請し、ポイントの引き換えを行いましょう
- 養成校から送付された「臨床実習指導者ポイント」のポイントシールもすべて受講記録に貼付しましょう

手帳の移行手続きの方法については、協会のホームページをご確認ください。

上記の枠内の件でご不明な点がある場合は、

宮城県立精神医療センター（022-384-2236）リハビリテーション科大場宛までお問い合わせください。

* 7月末までに上記の手続きを **宮城県立精神医療センター宛てに送付し、返信が来ていない方**を探しております。お心当たりの方は、宮城県立精神医療センター（022-384-2236）リハビリテーション科大場宛までご連絡をください。